

平成23年度 佳作提案

1 県の施策に関する提案

テーマ：児童生徒の豊かな心の育成 北関東3県の研修施設を利用した小学生等の交流事業の推進 提案者：県西県民センター 係長 堀米喜一	
提 案 内 容	表 彰 理 由
北関東道路全線開通を契機に、北関東3県に呼びかけて、各県の所有する青少年研修施設（茨城県18施設、栃木県4施設、群馬県3施設）を共同有効活用化し、小学生等を対象とした交流事業の拡大推進を図る。 （具体の取組） <ul style="list-style-type: none"> ・最初に茨城県で、北関東3県小学6年生を対象とした2泊3日の（茨城の自然を体験してもらう）交流企画事業を開催 	内容的には目新しくないが、北関東自動車道の活用促進、茨城県へのリピーター確保など児童・生徒の交流促進以外にも効果が考えられる。

テーマ：県営都市公園を核とした地域活性化・観光振興に寄与する公園施設の整備・運営 「いばらきで撮る」写真撮影プチ旅行～海と緑の公園巡り～ 提案者：県西農林事務所 主事 前島 香澄	
提 案 内 容	表 彰 理 由
写真愛好家向けに県営都市公園でベストショットが撮れる企画をPRする。 （具体の取組） <ul style="list-style-type: none"> ・公園毎にベストショットが撮れるポジション・時間帯などを決め、写真を撮る位置に看板や目印を付ける。公園を回るルート・移動時間（徒歩）を決め実際の写真を付けて広告をし観光事業としてメディアなどでPRを実施 ・撮影会を開いての一般の方に参加 ・県の施設での展示会の定期的な実施 ・自転車、一輪車及びグローブなどその他スポーツ用品やピクニックをする人向けにシートやテーブルの無料貸出 ・公園での蛍観察や昆虫採集、野鳥観察ツアーの企画を検討 ・関係する担当課からメンバーを募った実行委員会による調整会議の実施 	既に似たような取組も行われており、独創性は決して高くはないが、具体的に多様なアイデアが盛り込まれており、担当課において、今年度から取り組もうとしている内容も多く含まれていることから、実施可能性も非常に高いと考えられる。

2 事務改善に関する提案

庁内サービス改善サークル活動の実施	
提案者：人事課 主任 菊池 伸容	
提 案 内 容	表 彰 理 由
<p>庁内サービス改善サークルをつくり、庁内で共通する県民サービスについて、優れている点を調査し、全庁に普及することにより県民サービスの向上及び平準化を図る。</p> <p>(具体の取組)</p> <ul style="list-style-type: none">・ 入庁3～5年程度の職員で、かつ、同一の所属でない職員によるサークルを設置・ 庁内で共通する県民サービスについて、サークル員がテーマを設定し、所属間の相違等を調査・分析・ 県民にとってどのようにしたらより良くなるのか改善策を検討・ 改善策を実施するために所属が取り組みやすくするにはどうしたらよいかを検討し、他の所属に提案・ 改善されているか、改善効果はあったか調査し、改善されていないければその理由を調査・ 取り組み結果は全庁に掲示板等で周知	<p>若手職員の自主的な取り組みの広がりとして行われ、行革・分権室の取り組みなどと連携を図ることにより、より効果がある取り組みになると考えられる。</p>